

～立体マスクの作り方～

マスクは色々な作り方があります。前回、紹介したのは一番簡単なマスクの作り方です。今回は平面のマスクでは物足りない人のために、立体マスクの作り方を紹介します。



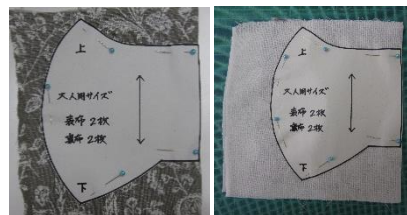
用意する物…表布・裏布 各 縦17cm×横30cm, マスクゴム 25cm を2本

※布は表は薄手の木綿, ダブルガーゼ等がよい。裏はダブルガーゼが最適だが手に入らない場合は晒を使うとよい。シングルガーゼは薄いので2枚重ねて使う。100円ショップの手ぬぐいなどは手に入りやすく使い勝手がよい。表も晒やガーゼを使う場合は表も裏も同じ生地でよい。



作り方

- ① 生地を中表に半分に折り、型紙を写す。型紙は待ち針でとめてそのまま裁断するとずれにくい。これを表と裏、各2枚ずつ作る。



表に折り、2枚一緒に裁断する。
こうすると左右対称になる。

表 2枚

裏 2枚



- ② 中心の部分を中表に合わせ、縫い代0.5cmで細かく縫う。ミシンの場合は針板0.5で縫う。



赤い線の部分、端から0.5cmの部分を縫う。

- ③ 縫い終わったらアイロンで縫い目を片側に倒す。この時、2枚同じ向きになるように注意する。



同じ方向に向けて上一枚をめくってアイロンで押さえる。



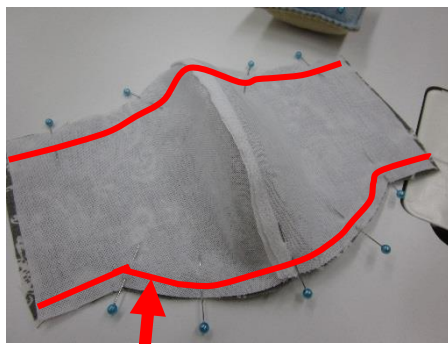
縫い代はどちらか片方に倒す。表と裏が同じ方向ならどちらに倒してもいい。

- ④ 縫い代を倒した上を、縫い目から0.1～0.2cm程度の場所を縫う。表も裏も同じように縫う。



縫い代を倒した方の中心の縫い目から0.1～0.2cmの所を縫う。

⑤ 中心の縫い代を合わせて、待ち針でとめる。両端を待ち針でとめ、0.5cmの幅で細かく縫う。ミシンの場合は針板0.5で縫う。



端から0.5の所を縫う。



⑥ 表に返し、アイロンでおさえる。両端を1cm, 2cmの幅でアイロンで折り、待ち針でとめる。



縫い目にそって一度アイロンで折るときれいにひっくり返せる。



ひっくり返したところ。



アイロンでしっかり押さえる。アイロンは裏からかけると良い。



両端を1cmで折ってアイロンをかける。



次に2cmに折ってアイロンで押さえる。



両端を折り、待ち針でとめる。

7 両端を細かく縫う。手縫いの場合は返し縫いがよい。ミシンの場合は端ミシンでしっかり縫う。ここがゴムの通し口になる。



8 25cmに切ったゴムをそれぞれ両端に通して結ぶ。ゴムは自分の好みに合わせて調整する。

